

株式会社八天堂ファーム**広島県竹原市の商工農福連携「八天堂ぶどう園」本日から今期収穫を開始****7月にはノウフク JAS 認証、今後ぶどう原体・加工品を販売**

株式会社八天堂ファーム(本社：広島県三原市、代表取締役：林義之、以下、八天堂ファーム)は、広島県竹原市で社会福祉法人宗越福祉会と農福連携で運営する「八天堂ぶどう園」で、今期初めての収穫を本日2022年8月15日(月)に行いました。生育状況が良く、予定より1週間前倒しての作業となり、「藤稔」「天山」等5種、約170kgを収穫しました。今後「シャインマスカット」他、栽培しているぶどうを随時収穫してまいります。

今回の収穫は、「八天堂ぶどう園」の運営を始めて2期目、八天堂ファーム設立後では初となります。

八天堂ファームは「農福連携」を事業ドメインとし、「商工農福連携」のビジネスモデルの確立を目指し2022年5月26日(木)に設立いたしました。農福連携は障がいを持たれた方や生活困窮者が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取り組みです。担い手不足や高齢化がすすむ農業分野と、就労場所を求める福祉事業所をマッチングできる可能性も提唱されています。八天堂ファームでは、株式会社八天堂や他メーカーと連携し「農福連携」に2次産業、3次産業を組み合わせ「商工農福連携」で、果物等の農産物に八天堂で培ってきた商品開発・製造技術・販路を組み合わせることで付加価値を生み出すことを目指しています。

また、八天堂ファームは2022年7月20日(水)には、ノウフク JAS 認証((※)ノウフク生鮮食品及び加工食品として)を受けました。ぶどう原体、また今期収穫するぶどうを加工して使用する「くりーむパン」などの食品を認証商品として今後販売してまいります。



八天堂ぶどう園 収穫の様



八天堂ぶどう園「藤稔」

※ノウフク JAS とは 2019 年に制定された日本農林規格で、正式名称は「障害者が生産行程に携わった食品の農林規格」といいます。



本件に関する報道各位からのお問合せ
株式会社八天堂 広報ブランディング室 / 担当：藤井・千葉
TEL:0848-86-8611 FAX:0848-86-8633 MAIL:pr@hattendo.jp